

PLIMO ご利用規約

第一章 総則

第1条 (目的)

このご利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社 GENOVA（以下「当社」といいます。）が提供する、インターネットを媒介とした携帯電話向け Web サイトの構築・管理・公開をすることができるソフトウェアパッケージを含むサービス（以下「本サービス」といいます。）を利用するサービス利用者と当社との間の基本的な事項を規定することを目的とします。

第2条 (用語の定義)

本規約において、次の用語の意味はそれぞれ以下のとおりです。

- (1)利用契約:本サービスの提供を受けるため、当社と締結する契約をいいます。
- (2)利用者:当社と利用契約を締結して本サービスの提供を受けることができる者（契約時に、契約を締結する主体として登録された法人名・団体名・個人名）をいいます。
- (3)利用希望者:利用者となることを希望する者をいいます。
- (4) I D : 本サービスを利用する際に必要な I D をいいます。
- (5)利用料金:本サービスを利用するのに必要な月額使用料等の料金をいいます。

第3条 (規約の適用)

1. 本規約は、本サービスの利用に関し、当社と利用者との関係において適用されるものとします。
2. 当社は、本規約に加え、今後本サービスに関連して利用者に対して新たなサービスを提供するに際し、個別の特約を定める場合があります。
3. 前項の特約を定めた場合、当該特約は本規約の一部を構成し、本規約と当該特約の定めが異なる場合には、当該特約が優先するものとします。

第4条 (規約の変更)

1. 当社は、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更することができます。この場合、当社は、変更後すみやかに利用者へ通知します。
2. 当社が本規約を変更した場合には、当社が別途定める場合を除き、変更後の規約がインターネット上の当社 Web サイト上に表示された時点より、当該規約が効力を生じるものとします。

第二章 サービスの内容

第5条 (本サービスの内容)

1. 本サービスは、インターネットを媒介とした携帯電話向け Web サイトの構築・管理・公開をすることができるソフトウェアパッケージを含むサービス及びその他のサービス（以下「オプションサービス」といいます。）により構成されます。

2. インターネットを媒介とした携帯電話向け Web サイトの構築・管理・公開をすることができるソフトウェアパッケージを含むサービス及びオプションサービスの各内容の詳細については、当社が別途定めるとおりとします。

尚、ビジネスブログの制作範囲に関しては、別紙「PLIMO をご利用頂くお客様へ」記載の通りとします。

3. 利用者は、本サービスの利用にあたっては、インターネットを媒介とした携帯電話向け Web サイトの構築・管理・公開をすることができるソフトウェアパッケージを含むサービスを必ず利用するものとし、これに任意のオプションサービスを付加して利用できるものとし、

第 6 条 (利用料金)

1. 基本サービスの利用は当社が別途定める価格表に準じるものとし、

2. オプションサービスの利用料金は、それぞれのサービスに応じて当社が別途定める初期費用、月額使用料を支払うものとし、

3. 当社は、本サービスの利用料金を 1 ヶ月前に利用者に対し通知することにより、利用者の承諾なくして変更することができます。

第 7 条 (利用可能時間)

本サービスを利用できる期間及び時間（以下「利用可能時間」といいます。）は、原則として、毎日 0 時から 24 時までとします。ただし、第 17 条（提供中止）及び第 18 条（提供停止）に定める場合を除くものとし、

第三章 利用契約

第 8 条 (利用申込の方法)

1. 本サービスの利用希望者は、本規約に同意した上で、当社が別途定める手続に従って利用契約の申込をするものとし、

2. 当社と利用希望者との利用契約は、前項の利用契約の申込みを、当社が審査の上承諾した時に成立するものとし、

第 9 条 (利用申込みの拒絶)

利用希望者が以下のいずれかに該当する場合には、当社は利用希望者の利用契約の申込みを拒絶することができるものとし、

(1) 利用希望者が実在しない場合

(2) 利用契約の申込みに虚偽の内容があった場合

(3) 利用希望者が本規約第 23 条の禁止事項に違反するおそれがあると当社が判断した場合

(4) 利用希望者の信用状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の事由がある場合

(5) 当社の業務の遂行上または技術上支障がある場合

(6)その他当社が利用契約の申込みを拒絶することが相当と判断する場合

第10条 (変更の届出)

利用者の氏名、住所その他申込手続の記載項目について変更があった場合は、利用者は、すみやかにその旨を当社所定の方法により当社に届け出るものとします。

第11条 (利用者の義務)

利用者は、本規約を遵守しなければならないものとします。万一利用者が本規約に違反した場合、当社は、ただちに利用契約を解除することができるものとします。

第12条 (ID及びパスワードの管理)

1. 利用者は、ID及びパスワードを秘密としなければならないが、当社が事前に書面により承諾する場合のほかは、第三者に利用させたり、譲渡、貸与、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. ID及びパスワードの紛失、盗難、失念、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は全て利用者が負うものとし、当社は一切責任を負いません。
3. 利用者は、ID及びパスワードが、利用者の承諾なく第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちに当社にその旨通知し、当社からの指示がある場合にはこれに従うものとします。
4. 利用者は、適切にパスワードを管理する責任を負い、定期的にパスワードを変更すると共に、第三者が容易に想像できるパスワードを使用したりしない等の義務を負うものとし、その義務を怠ったことにより利用者または第三者に発生した損害に関しては、利用者がその責任と負担においてこれを解決し、当社は一切責任を負わないものとします。

第13条 (権利の譲渡禁止)

利用者は、本サービスの提供を受ける権利を第三者に譲渡し、または担保の目的とすることができません。

第14条 (利用者が行う解約)

1. 利用者は、当社所定の方法によりその旨当社に通知することにより、利用契約を解約することができます。この場合、通知のあった当該暦月の末日をもって利用契約が解約されたものとします。但し、リース契約、クレジット契約により本サービスを利用する場合は、その契約を優先し、利用契約期間は解約できないものとします。
2. 前項の解約がなされた場合、当社は、解約後速やかに本サービス提供を停止します。また、当社は、当社の判断により、当該利用者の携帯サイトおよび同サイト内のデータを消去することができるものとします。
3. 解約により利用契約が終了した場合、利用者は、利用契約終了の日までに発生する当社に対す

る債務の全額を、当社の指示に従い、一括して支払うものとします。

第15条（当社が行う契約の解除）

1. 利用者が以下の各号の一に該当する場合、当社は、事前に催告することなく、直ちに当該利用者との間の利用契約を解除することができるものとします。

(1) 第23条（禁止事項）の各号に定める行為を行った場合

(2) 当社への申告、届出内容に虚偽があった場合

(3) 利用料金の支払債務の滞納があった場合

(4) 第18条（提供停止）の規定により本サービスの提供停止をされた利用者が、相当期間内にその提供停止の原因となった事実を解消しない場合

(5) 利用者が法人の場合で、実際に従業員、事務所等が存在せず、実質的に業務が停止していると認められるとき

(6) 次の各号に該当する場合

イ. 差押え・仮差押え・仮処分・強制執行等を受けたとき。

ロ. 手形・小切手が不渡りになったとき

ハ. 支払の停止があったとき、または破産、民事再生手続開始、会社更生手続開始、会社整理開始もしくは特別清算開始の申立てがなされたとき

ニ. 解散もしくは事業が廃止になったとき

ホ. 公租公課の滞納処分を受けたとき

(7) その他、本規約に違反した場合のほか、利用者として不適切と当社が判断した場合

2. 当社は、利用契約期間中であっても、利用者に対し、1か月前に通知をした上で、利用契約の一部または全部を解除し、終了させることができます。

3. 前2項による解除がなされた場合、当社は契約解除後速やかに本サービス提供を停止します。また当社は、当社の判断により、当該サイトおよびサイト内のデータを消去することができるものとします。

4. 本条第1項及び第2項の規定により利用契約が解除された場合、利用者は、その利用中に係る一切の債務につき当然に期限の利益を喪失し、残存債務の全額をただちに支払うものとします。

5. 本条第1項及び第2項の規定により利用契約が解除された場合、当該利用者は、取消の日までに発生した利用料金、その他当社に対する債務の全額を、当社の指示する方法で一括して支払うものとします。

第16条（利用契約期間）

利用契約は、その契約期間が終了する日（以下「契約終了日」といいます。）の10日前までに、利用契約者から特に申し出がなければ、契約終了日の翌日からさらに従前の契約と同一期間につき更新されるものとし、以後も同様とします。

第四章 提供中止及び提供停止等

第17条 (提供中止)

1. 当社は、次の場合には、本サービスの提供を中止することがあります。
 - (1) 本サービスの提供に必要なシステムやサーバ等の設備の一部もしくは全部につき、システム拡張、メンテナンス等を行うためこれらを停止させる場合
 - (2) 第三者の故意、過失による不具合ないしその危険が発生し、対策が講じられない場合
 - (3) 天災、地変等の非常事態が発生し、ないし発生するおそれがある場合
 - (4) 当社が利用する電気通信設備の障害等、やむを得ない事由が生じた場合
 - (5) 電気通信事業者が電気通信役務の提供を停止した場合
 - (6) その他、当社が本サービスの提供の全部または一部を中止することを決定した場合
2. 前項の本サービスの提供の中止によって、利用者及び第三者に損害が発生したとしても、当社は一切その責任を負いません。
3. 第1項の規定により本サービスの提供を中止するときは、当社は原則としてあらかじめその理由、提供中止をする日時及び期間を利用者に通知します。ただし、緊急その他やむを得ない場合を除きます。

第18条 (提供停止)

1. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、本サービスの提供を停止することがあります。
 - (1) 第23条(禁止事項)の行為を行った場合
 - (2) 利用料金を指定の期日に支払わない場合
 - (3) 第30条(著作権)第4項の規定に違反した場合(第25条(情報の削除)第2項・同第3項により、情報を削除された場合も含みます。)
 - (4) その他、本規約に違反した場合等、当社が不相当と判断する行為を行った場合
2. 前項の本サービスの提供の停止によって、利用者及び第三者に損害が発生したとしても、当社は一切その責任を負いません。
3. 第1項の規定により本サービスの提供の停止をするときは、当社は原則としてあらかじめその旨および理由、提供停止をする日時及び期間を利用者に通知します。ただし、緊急その他やむを得ない場合を除きます。

第五章 利用料金の支払

第19条 (利用料金の計算方法)

本サービスの利用にあたり、利用者が支払う料金等は、それぞれ、「リース契約支払方式」「分割契約支払方式」「一括契約支払方式」「レンタル契約支払方式」又は各方式の組み合わせにより異なります。

1. リース、クレジット契約支払方式の料金等

リース、クレジット契約支払方式における本サービスの利用料金及び関連費用（以下「料金」）は、以下の項目からなります。

(1) リース、クレジット料金

利用者が、本サービス代金等をリース会社ないしはクレジット会社と契約のうえ、リース会社ないしはクレジット会社に支払うもので、全て利用者とリース会社との間の契約に基づきます。

(2) オプションサービス使用料金

利用者が、リース契約に含まれないサービスを別に希望する場合にその対価として支払う費用で、本条第2項分割支払方式又は本条第3項一括支払方式又はその併用方式に準じて支払うものです。

2. 分割契約支払方式の料金等

分割契約支払方式における本サービスの利用料金及び関連費用（以下「料金」）は、以下の項目からなります。

(1) 分割料金

利用者が、本サービス代金等を当社と契約のうえ、当社に支払うもので、全て利用者と当社との間の契約及び当社からの請求に基づき、当社に支払うものです。

(2) オプションサービス使用料金

利用者が、分割契約支払方式に含まれないサービスを別に希望する場合にその対価として支払う費用で、当社との契約により当社からの請求に基づき本サービスの対価として一括して当社に支払うものです。

3. 一括契約支払方式の料金等

一括契約支払方式における本サービスの利用料金及び関連費用（以下「料金」）は、以下の項目からなります。

(1) 一括料金

利用者が、本サービスの対価として本サービス料金を当社と契約のうえ、当社に支払うもので、全て利用者と当社との間の契約に基づき、本サービスの利用期間分の料金を当社からの請求に基づき、当社に直接支払うものです。

(2) オプションサービス使用料金

利用者が、一括契約支払に含まれないサービスを別に希望する場合にその対価として支払う費用で、一括契約支払方式による支払金額に含める場合には、当社との契約により、当社からの請求に基づき本サービスの対価として支払うものです。

4. レンタル契約支払方式の料金等

レンタル契約支払方式における本サービスの利用料金及び関連費用（以下「料金」）は、以下の項目からなります。

(1) レンタル料金

利用者が、本サービス代金等を当社と契約のうえ、当社に支払うもので、全て契約者と当社との間の契約及び当社からの請求に基づき、当社に支払うものです。

(2) オプションサービス使用料金

利用者が、分割契約支払方式に含まれないサービスを別に希望する場合にその対価として支払う費用で、当社との契約により当社からの請求に基づき本サービスの対価として一括して当社に支払うものです。

5. オプションサービスの利用料金は、当社の定める方法により、毎月1日に算出するものとします。
6. 当社は、当社の業務の遂行上必要な場合は、利用者に通知することにより、前項の料金月を変更することがあります。
7. オプションサービスの利用開始月が月中である場合の当該月の利用料金は、無料とし、翌月から利用料金が発生するものとします。
8. 第14条（利用者が行う解約）及び第15条（当社が行う契約の解除）に基づく契約終了日が月中の場合には、利用者は、日割り計算に基づき、契約期間分の利用料金のみを支払うものとします。

第20条（利用料金の支払）

1. 利用者は、利用料金を当社が指定する方法で、当社が指定する期日までに支払うものとします。
2. 当社は、利用料金の徴収を第三者に委託することができるものとします。
3. 利用料金の支払が口座振込による場合、振込手数料は利用者の負担とします。
4. 当社は、利用者に事前に通知することにより、本条第1項の料金の支払い方法等を変更することができ、利用者はこれに従わなければならないものとします。
5. 本サービス利用契約の終了、本サービス提供の中止、本サービス提供の停止等、いかなる事由があつたとしても、当社は一旦支払われた利用料金を一切払戻し致しません。

第21条（遅延利息）

1. 利用者は、利用料金を支払期日に支払わない場合には、支払期日の翌日から支払の日まで、遅延利息を加えて利用料金を支払わなければなりません。遅延利息は、年14.6%の割合で発生するものとします。
2. 前項の遅延利息の計算結果に1円未満の端数が生じた場合はその端数を切り捨てます。

第六章 利用者の注意

第22条（本サービスの利用）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、本規約及び別途定める特約、その他当社の通知に従うものとします。
2. 本サービスの利用につき、利用者が他の利用者もしくは第三者に対して損害を与えた場合、または、利用者が他の利用者もしくは第三者と紛争を生じた場合、利用者は自己の費用と責任で当該紛争等を解決するものとし、当社に何等の迷惑・損害を与えないものとします。

第23条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号に定める行為を行ってはなりません。

- (1) 当社、他の利用者もしくは第三者の著作権その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (2) 当社、他の利用者もしくは第三者の財産・名誉・プライバシーを侵害する又は侵害するおそれのある行為
- (3) 当社、他の利用者もしくは第三者に損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
- (4) 当社、他の利用者もしくは第三者を誹謗中傷し、信用を毀損する行為
- (5) 当社の書面による事前の同意なくして本サービスを第三者に利用させる行為
- (6) わいせつ、児童買春、児童ポルノまたは児童虐待にあたる文書図画等を送信又は表示する行為、および児童の保護等に関する法律に違反する行為またはそのおそれのある行為
- (7) 事実と反する、またはそのおそれのある情報を提供する行為
- (8) 本サービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為
- (9) 公序良俗に反する行為もしくはそのおそれのある行為、または公序良俗に反する情報を他の利用者もしくは第三者に提供する行為
- (10) ID及びパスワードを不正に使用する行為
- (11) 当社の書面による事前同意なくしてID及びパスワードを第三者に貸与する行為
- (12) 本サービスに関し、コンピューターウイルス等の有害なプログラムを使用ないし提供する行為
- (13) 法令等に違反する、または違反するおそれのある行為
- (14) その他、当社が不適切と判断する行為

第24条（設備等の準備）

1. 本サービスの利用にあたり必要となる通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随する全ての機器の準備および回線利用契約の締結、インターネット接続サービスへの加入等については、利用者が自己の費用と責任において行うものとします。
2. 当社は、利用者が本サービスを利用するためのネットワーク通信を行うことができる動作環境にあることを何ら保証しません。
3. 当社は、利用者が用いた通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての機器、電気通信回線、インターネット接続サービスなどの不具合等によって、利用者が本サービスを受けられなかったとしても、当社は何らの責任も負いません。

第25条（情報の削除）

1. 利用者は、本サービスを通じて発信する情報について、自ら管理責任を負うものとします。
2. 当社は、利用者が携帯サイト上で提供した情報が、以下の各号に定める事項に該当すると判断した場合、利用者にもその旨通知するとともに、当該情報を削除する権利を有するものとします。

- (1)第24条（禁止事項）各号の禁止行為を行った場合
 - (2)本サービスの保守管理上、当社が必要であると判断した場合
 - (3)オプションサービス利用時に、提供された情報の容量が所定の記録容量を超過した場合
 - (4)その他、当社が削除する必要があると判断した場合
3. 前項の定めにかかわらず、当社は、利用者が携帯サイト上で提供した情報が、前項の各号に定める事項に該当すると判断した場合で、緊急やむを得ない場合は、利用者へ通知することなく直ちに削除することができます。
4. 前2項の規定は、当社に対し、同項がそれぞれ定める措置をとる義務を課すものではありません。
5. 本条の規定に従い、当社が情報を削除し、または情報を削除しなかったことにより、利用者もしくは第三者に損害が発生したとしても、当社は一切その責任を負いません。

第26条（情報の管理）

1. 本サービスの内容、及び利用者が本サービスを通じて得る情報等の完全性、正確性、確実性、有用性等については、当社は一切保証しません。
2. 当社は、本サービスに関連して利用者に損害が発生したとしても、本規約にて明示的に定める場合以外には一切責任を負いません。
3. 利用者は、本サービスを使用して発信・受信する情報については、本サービス用設備の故障等による消失を防止するための措置をとるものとします。
4. 利用者は、本サービスを使用して取得した個人情報については、適切に管理し、第三者による盗取、漏洩等が発生することを防止するための措置をとるものとします。

第27条（他ネットワークとの関係）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、外国の法令、国内外の電気通信事業者等が定める契約規約等により制限される場合があることを承諾します。
2. 利用者が、国内外の他のネットワークを経由して通信を行う場合、その経由する全ての国の法規、通信業者の規約等および全てのネットワークの規則に従う必要があります。

第七章 保守

第28条（当社の維持責任）

当社は、本サービスの品質につき少なくとも現在の業界における標準以上とするため、合理的範囲内で十分な企業努力をする責任を負うものとします。

第29条（利用者等の維持責任）

1. 利用者は、当社が本サービスを提供するのに支障を与えないため、利用者の通信機器等を正常に作動するよう維持する責任を負うものとします。

2. 利用者が、当社の設備またはサービスに不具合を発見したときは、当社にその旨通知し、当該不具合の修理または復旧を求めるものとします。

第八章 雑則

第30条（著作権等）

1. 本サービスに関する工業所有権、著作権、ノウハウ等は、全て当社またはその他の権利者に属します。
2. 利用者は、本サービスを通じて提供されるいかなる情報についても、その著作権等の権利者の許諾なくして使用することはできません。
3. 利用者は、本サービスを通じて提供されるいかなる情報についても、その著作権等の権利者の許諾なく、第三者をして使用させることはできません。
4. 前3項に関して、利用者与其他の利用者ないし第三者との間で問題・紛争が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任においてかかる問題を解決し、当社に何等の迷惑または損害を与えません。

第31条（損害賠償及び当社の免責）

1. 当社が本サービスを全く提供せず、または当社の設備の障害により利用者が本サービスを全く利用できなかった（以下「利用不能」といいます）ことから、利用者に損害が発生した場合であって、利用者が利用不能となったことを当社が知った時刻から起算して24時間以上（休業日除く）利用不能の状態が継続したときに限り、当社は、当該利用者に現実に発生した通常かつ直接の損害を賠償するものとします。ただし、その利用不能時間数を24で除した商（小数点以下の端数は切り捨て）に当該利用者の月額の利用料金の30分の1を乗じて算出した額を賠償の限度とします。
2. 前項の利用不能の場合には、本規約第17条（提供中止）ないし第18条（提供停止）の定めに従って本サービスの提供を中止・停止する場合は含まれないものとします。
3. 当社の責に帰すべからざる事由によって利用者に生じた損害、当社の予見の有無に拘らず特別の事情から生じた損害、逸失利益、及び第三者からの損害賠償請求に基づく利用者の損害その他の損害については、当社は一切責任を負わないものとします。
4. 天災、地変その他の不可抗力により本サービスを提供できなかったときは、当社は一切その責を負わないものとします。
5. 利用者が本サービス用設備に書き込んだ情報の消滅及び消滅したことに起因して当該利用者に損害が発生したとしても、当社は一切責任を負わないものとします。
6. 電気通信事業者の責に期すべき事由により利用者が損害を被ったときは、当社は、一切責任を負わないものとします。
7. 利用者が、本サービスの利用に関連して、当社、他の利用者もしくは第三者に損害を及ぼした場合、利用者は、当該損害を受けた者に対し、その損害を賠償する責任を負うものとします。

8. 利用者が、本サービスの利用により自ら取得した第三者の個人情報を盗取され、また漏洩したことにより第三者に損害を及ぼした場合、当社は、一切その責を負わないものとします。

9. 本サービスの利用に関連し、利用者が他の利用者または第三者に対して損害を与えたものとして、他の利用者または第三者から何らかの請求がなされ、または訴訟が提起された場合、当該利用者は、自らの費用と責任において当該請求または訴訟を解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

第32条（秘密保持）

当社が本サービスの提供に関して取得した利用者の秘密情報は、以下の場合を除いて、当該利用者の事前の同意なく第三者への開示はしないものとします。なお、本項にしたがって第三者に利用者の秘密情報を開示する場合、当社は当該第三者に対して、本規約に従った適切な管理を要求するものとします。

(1) 裁判所の発する令状に基づいて行われる捜査機関への情報の開示または捜査機関による通信の傍受の場合

(2) 法律の定めないし法律手続により開示が必要となる場合

(3) 当社の権利、または財産を保護するために必要な場合

(4) 利用者及び公共の安全を守るために必要とされる緊急事態の場合

(5) 当社が本サービスの維持のために合理的事由により必要と判断する場合

第33条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、本サービスの提供に関して取得した利用者の個人情報をプライバシーポリシーに基づき取り扱うものとします。

2. 利用者は、前項に基づいて当社が取り扱う個人情報につき、所定の方法で当社に申し出ることにより、その情報の閲覧・修正・削除等必要な措置を請求することができるものとします。

第34条（分離性）

本規約のいずれかの条項が無効とされた場合でも、本規約の他の条項は、引き続き完全な効力を有するものとします。

第35条（準拠法）

本規約の成立、効力、解釈及び本規約に基づき発生する義務の履行等については、日本国法に準拠するものとします。

第36条（紛争の解決）

1. 本サービスに関連して利用者と当社との間で問題が生じた場合には、両者が誠意をもって協議の上解決するものとします。

2. 前項の協議によっても解決を図ることができず、訴訟による場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。